



我が家の防災行動計画

マイ・タイムラインを作ろう!

記入例を参考に、我が家のマイ・タイムラインを作りましょう。作り終わったマイ・タイムラインは目立つ場所に貼っておきましょう。

記入例 赤字の箇所が記入例です。必要な項目にチェックをつけましょう。

Main form for 'My Time Line' disaster plan, including sections for hazard maps, evacuation routes, family status, and action plans across five levels of alert.

※自宅が安全な場合でも、停電や断水などに備えて、やるべきことを考えておきましょう! 松山市ホームページより

大雨や台風のと看に、自分や家族がとる防災行動を時系列的に整理したものです。近年、大雨や台風によって毎年のように全国各地で大きな被害が発生しています。

大雨や台風は、地震と違い、避難の準備をする時間があります。災害に備えてどこに避難するか、いつ・どんな行動をとるか事前に確認しておき、逃げ遅れを0（ゼロ）にしましょう。

- ①ハザードマップで周囲の災害リスクを確認する
②避難先を決める
③避難のタイミングを決める
④避難先に持っていくものを決める
⑤とるべき行動を計画する



松山市マイ・タイムライン防災アプリ

PTA 防災新聞

発行所 附属小学校PTA 〒790-0855 愛媛県松山市持田町1丁目5-22 発行人 家庭教育部



附属小学校 PTAホームページ

マイ・タイムライン 知っていますか?

マイ・タイムラインは以下の手順で作成します。

知らない本当怖い 「内水氾濫」!

「内水氾濫」とは、下水道などの処理能力を超える大雨が降ったときに、雨水を河川などに排水できなくなることで起こる住宅、道路などへの浸水のことです。都市化による田畑などの減少によって全国各地で多発している「内水氾濫」。道路と水路の境が分からなくなることや転落したり、流れが速いところでは転倒したりと、大げがつながる場合があります。

雨が降ってきたら確認!

- 情報の収集方法
■災害用テレホンガイド (松山市消防局) TEL089-925-6622
■防災情報公開 (松山市ホームページ) http://www.bousai.city.matsuyama.ehime.jp
■えひめの防災・危機管理 (愛媛県庁ホームページ) http://ehime.force.com/

松山市ホームページより

内水氾濫が起これたら? 人は無理せず垂直避難
浸水が始まると水深が浅くても流れの速いところでは歩行が困難になります。また、マンホールや水路などが確認できずに、転落する恐れがあります。特に夜間はまわりの状況が確認しにくく、非常に危険です。状況に応じて自宅の二階や近くの丈夫な建物の二階以上など屋内の高いところに避難しましょう。自宅内で避難が困難な方など、助けが必要な人への支援方法を地域で決めておくことも大切です。

Infographic for '自助' (Self-help) and '共助' (Mutual aid) disaster preparedness, including sections for '浸水を防ぐための行動' (Actions to prevent flooding), '家のまわりの点検・清掃' (Check and clean around the house), and 'ハザードマップの確認' (Check hazard maps).

「PTAより配付した防災カードについて」
家族との緊急連絡先を再度確認し、ランドセルに入れておきましょう。
防災新聞発行につきましては先生方、保護者の皆さまにご協力いただきましたことに心より感謝申し上げます。
家庭教育部